

「くまもと戦争遺産の旅 ～記憶の遺産を継承するバスツアー～」

1 日 時 平成30年7月1日(日)、8月5日(日)の計2回
親子参加も可能。子どもさんは小学校上学年以上とする。
※両日とも9時発～16時半頃帰着 ※小雨決行

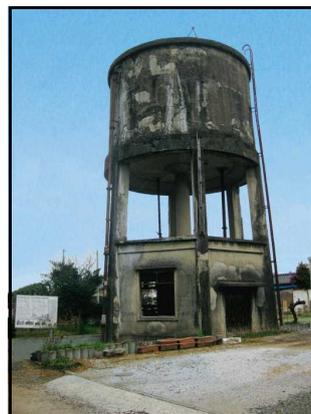
2 趣 旨

戦後73年を迎えるにあたり、県内各地に残されている戦争の記憶をつたえる戦争遺産をめぐり、戦禍の記憶を振り返り、平和の大切さを考える機会とする。

熊本に、戦争と平和のミュージアム「ピースくまもと(仮)」設立に向けて県民啓発の場とする。また、新たな観光視点である「記憶の遺産」を継承するダークツーリズム観光の取り組みの機会とする。

3 日 程 「軍都熊本の大江地区、合志の戦跡と菊池飛行場、ミュージアムをめぐる！」見学コース(案)

- ①熊本市市民会館発(9:00) →
- ②大江地区戦跡「熊本学園大学内・十三聯隊食堂及び正門跡」(9:20～10:10) →
- ③黒石原飛行場「奉安殿」、再春荘内「留魂碑」(10:40～11:30) →
- ④戦争証言を聞く会：泗水公民館大研修室(11:50～12:20) →
- ⑤昼食・菊池飛行場ミュージアム・特産品買物「道の駅 泗水」(12:20～13:10)
- ⑥菊池(花房)飛行場「慰霊碑、給水塔、油倉庫・格納庫 他」(13:20～15:20)
- ⑦熊本市市民会館着(16:30頃)



菊池市指定文化財
「花房飛行場跡給水塔」

4 事業計画、主催・共催団体等

- (1) 本事業は、ピースくまもと設立準備会が行程案を作成し、旅のよろこび株式会社との共同事業として実施する。
旅のよろこび株式会社：熊本市北区飛田3-1-28・宮川和夫代表・345-0811
- (2) 今回コース見学では、「戦争遺産フォーラムくまもと」参加団体である、花房飛行場の戦争遺産を未来につたえる会、合志の近代遺産を学ぶ会、くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワークの協力を得る。
- (3) 各戦争遺跡では、以下の証言者により現地講話を行う。
ア 大江地区戦跡「学園大学内十三聯隊食堂・正門跡」：新老人の会・証言者より選出
イ 黒石原飛行場「奉安殿」、再春荘内「留魂碑」：橋本繁男さん
ウ 菊池(花房)飛行場：倉沢泰さんもしくは前田祐助さん

5 概要・事業評価 他

- 現地見学では各団体による「戦跡平和ガイド」活動を行う。案内及び順路・時間配分等を考慮しコース等も担当いただく。対応先、熊本学園大学総務課(096-364-5161)、泗水公民館(0968-25-2028)
- 大型貸切バス利用(定員45人)、募集は40名。弁当は「持参」もしくは道の駅にて購入。
- 参加費5000円未満程度(入場料・資料代・保険込み)、子ども料金は検討中。
- 証言者・関係団体・講師等の薄謝も検討いただく
- 見学先承諾、事業募集等は、両者で分担して行う。5/13設立準備会発足会より、事業案内チラシを配布告知し、募集概要等は本会HPにも掲載する。
- 本事業に関しては、観光学の視点から東海大学熊本キャンパス経営学部観光ビジネス科高野誠二准教授に指導助言・評価を仰ぐ。
- 熊本で初のダークツーリズム観光の取り組みとなる「記憶の遺産」を継承するバスツアー企画・当日概要等に関して、報道関係への取材依頼を行う。



問い合わせ先・連絡先

ピースくまもと設立準備会事務局長
(くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク代表) 高谷 和生
自 宅/〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
個人携帯 090-1513-5528

Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp

<http://www.kumamoto-senseki.net/peace-kumamoto/>